

学習のきまり

下に書いてあることは、勉強がよくわかったり、活動がじょうずにできたりするために大切なことです。

1、ノートのつかいかた

- (1) ひょうしに、きょうか、学年、組、氏名を書く。
- (2) つかうたびに、日づけを書く。
- (3) はやく、きれいに書けるようにどりよくする。
- (4) せんをひくときは、じょうぎをつかってまっすぐ書く。
- (5) 字もずも、大きく、こく、わくの中いっぱい書く。
- (6) のこり少なくなってきたら、新しいノートを用意しておく。



2、じゅぎょうのうけかた

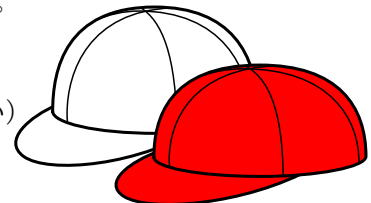
- (1) 学習にかんけいのないものは、出さない。
- (2) あいさつのと、つぎの学習のじゅんぴをしてから、休み時間にする。
- (3) チャイムではじめられるように、じゅんぴする。
- (4) かかとをゆかにつけてこしかけ、せすじをのばしてすわる。
- (5) つくえと体の間に、にぎりこぶし1つ入るくらいですわる。
- (6) よばれたら、すぐに、「はい」とへんじをする。
- (7) はっぴょうするときはだまって手をあげ、よばれたらへんじをして、いすを入れて立つ。
- (8) 大きく口をあけて、はっきりと話す。
- (9) 話を聞くときは、ものにさわらないで、口をとじ、話す人におへそをむける。
- (10) 人の話は、さいごまで聞く。
- (11) 話し合いのときは、人数に合った声の大ききで話す。(声の大きき)
- (12) せきをはなれるときは、先生に言ってからはなれる。
- (13) とくべつ教室へ行くときは、学級で2れつにならび、右がわを歩いていどうする。
※ 算数コースべつで人数の少ないときは、1れつでいどうする。
- (14) わすれものをしたとき、となりの学級の人にかりてはいけなない。
※ 教科書…となりの人に見せてもらう。
※ ノート…自由ちようをつかい、つぎの日までにうつして、先生に見せる。
※ そのほか…先生とそうだんする。

3、家庭学習

- (1) しゅくだいは、家でする。
- (2) おんどくカードなどをつかい、毎日おんどくする。
- (3) 学年に応じた時間、学習するしゅうかんをみにつける。
1・2年生…20分 3・4年生…40分 5・6年生…60分
- (4) 大田区漢字けんてい(年2回)、池上小計算けんてい(年2回)にごうかくするよう、けいかくてきに学習する。
- (5) ぎょうじの前には、自分でもくひょうを立て、すすんでとりくむ。

4、読書タイム・図書

- (1) 読書タイムでは、まんがは読まない。(学習まんがはかまわなない)
- (2) 本は、自分で用意する。
- (3) 1年間で50さつをめざして読書する。



5、体育

- (1) 体育のじゅぎょうにさんかできなないときは、家の人に、理由をれんらくちように書いてもらってくる。
- (2) 体いくぎをわすれたら、見学とする。
- (3) 見学するときは、見学カードを書く。
- (4) 体いくぎのシャツは、ズボンに入れる。
- (5) 体育では、かみの毛の長い人はきちんとむすぶ。ピンはけがぼうしのため、つかわなない。

学習のきまり

下に見てあることは、勉強がよくわかったり、活動がじょうずにできたりするために大切なことです。

1、ノートを使い方

- (1) 表紙に、教科、学年、組、氏名を書く。
- (2) 使うたびに、日づけを書く。
- (3) 速く、きれいに書けるように努力する。
- (4) 線を引くときは、じょうぎを使ってまっすぐ書く。
- (5) 字も図も、大きく、こく、わくの中いっぱいを書く。
- (6) 残り少なくなってきたら、新しいノートを用意しておく。



2、授業の受け方

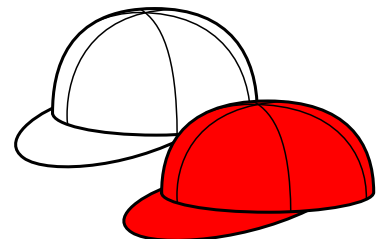
- (1) 学習に関係のない物は、出さない。
- (2) あいさつの後、次の学習の準備をしてから、休み時間にする。
- (3) チャイムで始められるように、じゅんびする。
- (4) かかとを床につけてこしかけ、背すじをのばしてすわる。
- (5) つくえと体の間に、にぎりこぶし1つ入るくらいですわる。
- (6) よばれたら、すぐに、「はい」と返事をする。
- (7) 発表するときにはだまって手をあげ、呼ばれたら返事をして、いすを入れて立つ。
- (8) 大きく口をあけて、はっきりと話す。
- (9) 話を聞くときは、物にさわらないで、口をとじ、話す人におへそをむける。
- (10) 人の話は、最後まで聞く。
- (11) 話し合いのときは、人数に合った声の大きさと話す。(声の大きさ)
- (12) 席をはなれる時は、先生に言ってからはなれる。
- (13) 特別教室へ行くときは、学級で2列に並び、右側を歩いて移動する。
※ 算数コース別で人数の少ないときは、1列で移動する。
- (14) 忘れ物をしたとき、となりの学級の人に借りてはいけない。
※ 教科書…となりの人に見せてもらう。
※ ノート…自由帳を使い、次の日までに写して、先生に見せる。
※ その他…先生と相談する。

3、家庭学習

- (1) 宿題は、家でする。
- (2) 音読カードなどを使い、毎日音読する。
- (3) 学年に応じた時間、学習する習慣を身に付ける。
1・2年生…20分 3・4年生…40分 5・6年生…60分
- (4) 大田区漢字検定(年2回)、池上小計算検定(年2回)に合格するように、計画的に学習する。
- (5) 行事の前には、自分で目標を立て、進んで取り組む。

4、読書タイム・図書

- (1) 読書タイムでは、まんがは読まない。(学習まんがはかまわない)
- (2) 本は、自分で用意する。
- (3) 1年間で50冊をめざして読書する。



5、体育

- (1) 体育の授業に参加できないときは、家の人に、理由を連絡帳に書いてもらってくる。
- (2) 体育着を忘れたら、見学とする。
- (3) 見学するときには、見学カードを書く。
- (4) 体育着のシャツは、ズボンに入れる。
- (5) 体育では、かみの毛の長い人はきちんと結ぶ。ピンはけが防止のため使わない。
- (6) 寒い時期に体そう着の上に着るものは、ファスナー、フード、ボタンなどのないもので、たけの長くないものにする。タイツやスパッツははかない。